



観 光 竜 王

Sight seeing RYUO

第78号

☆

発行

竜王町観光協会広報部会

〒520-2592

滋賀県蒲生郡竜王町大字小口3番地

役場商工観光課内

TEL 0748-58-3715

<https://ryuoh.org>E-mail info@ryuoh.org

Photo：竜王町観光協会

農業と観光の融合、 竜王ブランドの確立へ



邑 地 礼 子 氏 (西川)

薫風の候、竜王町民の皆様におかれましては、ますます御健勝の事とお慶び申し上げます。平素は協会の事業運営に対し格別のご協力ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症が発生し早や一年が経過し、その間、緊急事態宣言がたびたび発せられ不要不急の移動の自粛が求められ、観光はもろろんの事、様々な業種が経済的影響を受けている中、感染状況は依然として厳しく、最近では変異株が猛威を振るい感染者はますます増え続けている状況であります。

そんな中、道の駅アグリパーク竜王に町内外のオーナーの方のご協力で、植えていただいた約一万五千株のチューリップがこの春見事に咲き誇り、訪れた観光客の目を楽しませ自粛で疲れた心を癒してくれました。SNSにも多くの名カメラマンの方々が素晴らしいチューリップの写真をアップしておられることから、やはり「花は人を呼ぶ効果がある」ということを改めて実感できました。最近では、綺麗な写真、話題になる写真を撮ってSNSに投稿するのを

楽しみに旅行する人が増えております。景観を整えることで多くの方が竜王に訪れ、直売所で買い物をしてゆく。田舎ならではの豊かな自然を生かすことは重要ではないかと思ひます。

今後、協会が研究会を立ち上げ取り組みを予定している「環境王国」は、まさに豊かな自然と美しい景観、悠久の歴史文化遺産、美田を守り、担い手の育成や人の心を豊かにする環境の地域づくりを目指しており「農畜産林業」「商工業」を「観光と融合」させるものであります。

「環境に取り組み」ことで、人々の信頼と評価が得られ、竜王町産全ての農産品や特産品のイメージアップ「竜王ブランド」の確立に繋がると考えます。

今年もコロナ禍の為、皆様の健康と安全を最優先する観点から夏まつりやその他イベントもほとんど出来ない状況でございますが、コロナ後を見据え、より一層の積極的な情報発信と誘客に取り組んで参りたいと存じます。どうか皆様のご支援ご協力を宜しくお願ひ申し上げます。

あの唱え言がなに故、東寺に



竜王町歴史倶楽部
村田 貞夫 氏
(林)

苗村神社祭礼の唱え言「うんしょう いっか けぼんしょう それもよからう」は竜王町民の殆どが知っています。しかしながら、子供の頃まったく意味不明で、この辺りでは「いっかけ」とは「ざる」のこと。さてさて、ざるがどうしたんだらうと思っていました。昭和五〇年頃だったか村の長老に教えてもらい、また当時発刊の竜王町史にも記載がされているのだが、これは「雲生 井戸掛 大穂生 惣礼詣興下露」と書くことが分かりました。しかも、この文書を近江八幡市上畑町在住の中西重平さんが京都の東寺の奥書院で見えられたそうです。

我が村には今は亡き翁が書き残した「池換え歌物語」という冊子があります。そのなかの一節で、井戸掛けとはわずかでも水を得るため井（ゆ）を掘り跳ねつるべで汲み取ったことを言い伝えていきます。この地がいかに過酷な干魃に見舞われた歴史を持つかを想起させます。まさにこの唱え言は雨乞いの叫びであり、豊作への感謝の言葉なのです。

京都・東寺は正式には教王護国寺（きょうおうごくこじ）と呼ばれ、平安京鎮護のため弘法大師空海によって建立された寺です。神社のことが寺院に残っているとは摩訶不思議、しかも都の大寺院に何故田舎にある一神社の唱え言が残されていたのかなんと謎めいた話でした。ぜひ中西さんに一度聞いてみたいと訪ねました。が既に鬼籍の人でした。

歴史好きな方ならよく見られているBSプレミアムのTV番組に磯田道史さんがMCの「英

雄たちの選択」がありますね。二年ほど前放送の番組名は「英雄たちの選択・応仁の乱前夜」だったかと、東寺からの野外中継で出演パネラーは（いづれも国際日本文化研究センター所属の）井上章一、磯田道史、呉座勇一。

お断りしておきますが、これからはこの番組を見ての私だけの仮説なのです。気掛かりだった苗村さんと東寺が繋がりました。ある場面が映し出されてアツと思います。ある素人の憶測、当て推量かも知れませんが。

六代足利将軍義教が播磨の守護赤松満祐の謀略により殺害された嘉吉の変（一四四一年）を境にして室町幕府の不安定化・衰退が顕著になるなか、世の経済の仕組みが米中心から貨幣中心に大きく変化していきます。象徴的存在としては土倉（今で言えば金融業）、馬借（今で言えば情報流通業）の登場です。政治の劣化が進み世の中の軋轢が膨らむなか、なんと都に近い近江湖東の多くの土民たちが蜂起して、都の入り口を封鎖して東寺を占拠し焼き打ちすると脅しつつ徳政令を発するよう幕府に迫る事態が起きます。土一揆の土民には勝算は充分ありました。近江八幡市にある大嶋奥津嶋神社にその徳政令を発したことを示す文書が残っています。

一方、近年確立された科学的研究成果である年輪年代測定法によると、この土民が蜂起・占拠した時期が、極端に降雨が少なく米の凶作が続く時期と完全に一致するのです。大嶋奥津嶋神社に比して氏子の数は明らかに多い苗村神社の氏子たちが加わって何の不思議もないでしょう。我らのご先祖様たちも幾多の困難を乗り越えてきたのでしょう。「うんしょう いっかけぼんしょう それもよからう」と氣勢を上げ連帯を図ったと考えるとどこか嬉しく思ったりもします。

「村付き」むらつき



寺島 博巳 氏
(薬師)

これは、薬師において一人前の住民と認められるための手続きで、形は多少変化したものの、今も受け継がれる住民登録の法です。大正十三年三月勝手神社総集会における議事録から。「薬師ふるさと史」より（筆者要略）

村附

一、本字居住の長男は、小学校を卒業して青年団に入団すると同時に「村付き」をし、徴兵検査を受けるまでに村附米五斗を納めること。

一、分家の者及び他所や在所から養子として入籍した者について、その翌年から五年間に村附米五斗を納めること。また司米（経常費？）として、毎年二斗を本字出生の者と同様に四十二歳になるまで納めること。

一、如何なる事情があろうとも、前二項の定めが守られない場合において、オトナは厳しく請求する権利を有する。

これは、勝手神社の総集会において確認された事項です。かつて、薬師には宮座がありましたが、宮座は、氏神祭祀の実行組織であり、また、神田や神山から得られる利益の配分を受ける権利を有する村人の組織体でもありま

す。この組織は、同時に村の運営をも行っていました。薬師は、江戸時代に至って領主の支配を受けるようになりましたが、それ以前は、特定の領主を持たず、村人自身が総集会を開いて諸事を審議決定しました。この自治の形を「惣二そう」と言います。即ち宮座は、自治会でもあったのです。

宮座の座とは文字通り座席のこととて、座が用意されていない者は、会議に参加できませんから意見を言うことができないばかりか、皆から一人前と認められまいので大変肩身の狭い思いをするようになります。薬師の住人として認めてもらい、その座を与えてもらう手続きが「村付き」です。明治期に至って、時の神道国教化政策により宮座は解体されましたが、この手続きは今日に至ってもなお継承されています。長男が、中学校を卒業したときに社守から請求を受けます。今は、米ではなく現金払いです。その米の価格を一升当たりいくらにするかは十一月の組長会において決定されます。

医療が発達していない昔は、若死は珍しくありませんでした。亡くなった長男に代わって養子や入り婿を迎えましたが、特に他所から迎える時には、集落内の有力者に身元保証人になってもらう必要がありました。この制度を「親取り二おやどり」と言いました。薬師に生まれただけでは、或は養子を取ったと言うだけでは、薬師の住民と認められなかったのです。再見

竜王町観光協会 役職員

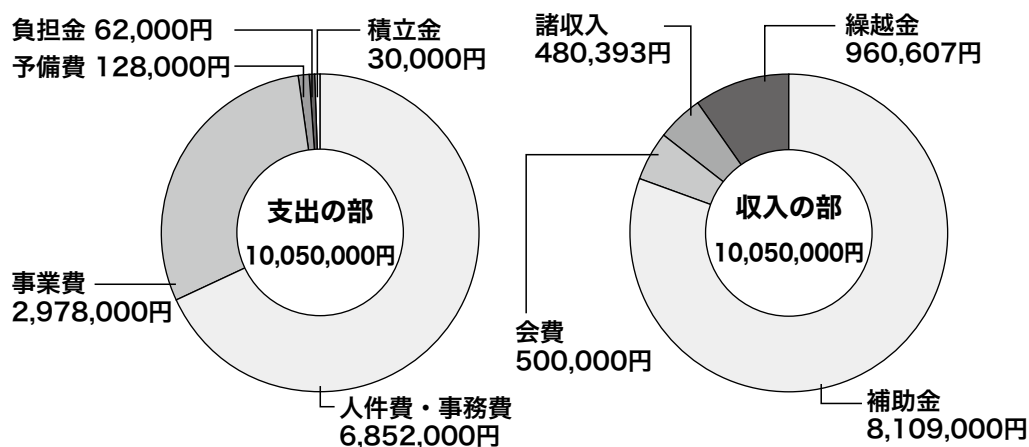
(敬称略)

会 長	若井 富嗣
副会長	邑地 礼子
副会長(会計)	清水 正作
理 事	井口 敏夫
理 事	小野 定章
理 事	勝見 和夫
理 事	川部 定剛
理 事	古株 利平
理 事	谷村 明美
理 事	寺島 健一
理 事	寺島 司
理 事	寺本 育美
理 事	中村 匡希
理 事	本田 義幸
理 事	森嶋 政文
監 事	仲上 隆司
監 事	吉田 希美
幹 事	中村 優志
幹 事	大継 拓未
事務局	堀江 豊造
事務局	西居 利恵

本年度の主な事業計画

- ① アウトレットパークにおけるイベント活動
- ② 近江の聖徳太子魅力発信事業の準備
- ③ JRふれあいハイキング
- ④ ふるさと竜王夏まつり
- ⑤ 農業体験
- ⑥ 鏡の里元服式
- ⑦ 雪野山、鏡山ハイキングコース整備に向けた調査
- ⑧ 環境王国への取組と推進
- ⑨ 役員研修会
- ⑩ 観光振興の強化
- ⑪ 広域観光キャンペーン誘客活動
- ⑫ 近隣観光キャンペーン誘客活動
- ⑬ 竜王町観光大使「近江うし丸」による観光PRの推進
- ⑭ 広報誌「観光竜王」の発行
- ⑮ 観光ポスター・チラシの配布
- ⑯ 情報発信の強化
- ⑰ ホームページの随時更新
- ⑱ 竜王歴史倶楽部の活動支援
- ⑲ 竜王町ドラゴン屋台村の活動支援

本年度の収支予算の内訳



「近江の聖徳太子魅力発信」事業の準備

竜王町観光協会

前の一万円札の肖像でお馴染みの聖徳太子が薨去され、来年が一四〇〇年御遠忌にあたります。聖徳太子を想うと、奈良や大阪をイメージされる方が多いと思いますが、実はこの東近江地域（東近江市、近江八幡市、日野町、竜王町）には、一〇〇件近くの寺院開基や同太子の仏像彫刻等の言い伝えがあります。

今般、地域内の十一社寺と二市二町、四地域の観光協会が連携し、来年の一四〇〇年御遠忌イベントを盛大に開催しようと、今年度を準備期間と位置づけ諸準備を整えています。

この地域には、たくさんの方の自然環境や歴史的史跡も豊富にあることから、観光素材として魅力的な地域でもあり、地域外から観光誘客にも期待が膨らむところです。今年度は、諸準備とともに十月一日より、十一社寺で御朱印事業が開始されます。来年二月二日には願成就寺（近江八幡市）で「近江の聖徳太子魅力発信」事業のプレオープンを行います。

来年、聖徳太子の一四〇〇年御遠忌にあたりますが、この事業を単年の事業に終わることなく、来年以降も引き続いて近江の聖徳太子をキーワードに、その魅力を発信し観光事業促進を目指していきます。今後は、連携先を十一社寺以外の社寺様や企業様、個人事業所様にも輪を広げ、この地域に留まることなく、東近江地域から滋賀県、全国にこの事業が波及し、近江の聖徳太子魅力発信事業が観光誘客に繋がることを願っています。

聖徳太子1400年に向け始動！

聖徳太子の文化が県内では最も色濃く残っているのが東近江地域（東近江市、近江八幡市、日野町・竜王町）です。東近江行政組合HPにて、2市2町の取り組みをご紹介します。

詳しくはコチラ！
東近江行政組合HP▶



竜王の自然とおいしいものぎゅうぎゅう詰め 道の駅 アグリパーク竜王

産地直売所

毎朝地元の農家さんがその日に収穫した新鮮野菜やフルーツなど旬の味覚が並びます。
その他、近江牛やお米、特産品などを販売しております。



竜王産の果樹や野菜を使ったジェラートやスイーツなどこだわりの詰まったカフェソファ席のある2階でゆっくり過ごして頂けます

喫茶 Berry berry

動物もいるよー遊びに来てね☆

TEL 0748-57-1311

ホームページ <https://www.aguri-p.com>

産地直売所・特産品売り場



TEL 0748-58-8700

ホームページ <https://www.kagaminosato.com>



レストラン・岡喜

ハンバーグメニュー充実の10種類をご用意！

近江牛のお食事メニューや、お席で焼く焼肉、BBQなどご用意しております！

道の駅 竜王 ががの里



竜王町の豊かな大地に育まれた新鮮な野菜やフルーツの収穫が季節ごとに楽しめます♪

味覚狩り



同時期に直売所でも新鮮なフルーツを販売します！



- さくらんぼ狩り (5月下旬～6月下旬)
- もも狩り (7月上旬～8月中旬)
- ぶどう狩り (8月上旬～10月上旬)
- なし狩り (8月上旬～10月上旬)
- さつま芋掘り (9月上旬～10月下旬)
- 柿狩り (11月上旬～11月下旬)

* 当日先着順にてご案内いたします。
* WEB 予約が可能になりました。HP よりご予約下さい
* 体験時期は天候等により変動します。
詳しくはホームページにてご確認ください。

果樹の受付・お問い合わせは
アグリパーク竜王まで

WEB 販売

滋賀竜王まるしえ

竜王町の美味しい野菜やフルーツ
特産品がいっぱい！

こちらから購入
して頂けます



御城印販売しています！

竜王町観光協会では、鏡山にあります星ヶ崎城址について、この度御城印「星ヶ崎城」を製作し販売しています。御城印は、神社のご朱印のお城バージョンです。一枚三〇〇円（税込）です。

また、『近江の聖徳太子魅力発信』事業のテーマ曲「天子の雫」のCDも販売しています。日野町在住アコースティックユニット「シユガーヒル」の製作で、ゆったりとしたリズムで心地よい楽曲です。一枚一、〇〇〇円（税込）で販売中です。お問い合わせは、竜王町観光協会まで。

あとがき

新型コロナウイルス感染は、人間の移動に大きく関係しているようで、昨年より一進一退の状況が続いています。

感染の打開策として待ち望んでいましたワクチンも漸く届き、高齢者の方々から順次接種が開始されました。

ワクチン接種により全く感染しない訳ではありませんので、引き続き感染予防対策の励行をお願いします。

観光協会も新型コロナウイルス感染により各種イベントに大きく影響を受けていますが、実施イベントについては、感染防止対策に細心の注意を払って対応して参ります。

一日も早い感染終息を願っています。

(副会長 清水正作)